

# 12月14日総選挙投票日

## 安倍「暴走」政治にNO!の審判を 労働者・国民の要求実現へ絶好のチャンス



発行責任者  
勝見 忍  
山形市薬師町2-6-15  
TEL023 (615) 2172  
FAX023 (615) 2173  
URL: http://www.yamagataroren.com/  
Email: yamagataroren@yahoo.co.jp

### 職場・地域で学習対話 運動をすすめよう

安倍首相は11月21日、消費税の来年10月からの増税延期を理由に衆議院を解散し、12月2日公示、14日投票で第47回衆議院選挙が行われます。今回の解散は、増税を延期せざるを得ないことに示されるように、アベノミクスが破綻し、その失敗を覆い隠すために行われる「追い込まれ解散」です。しかし、「暴走」政治に対して、国民の厳しい審判を下す絶好の機会です。「選挙に行つて暴走政治にノーの審判を」を合言葉に職場・地域での学習・対話運動をすすめましょう。

「戦争する国づくり」と「世界で一番企業が活動しやすい国づくり」・・・この二つの「暴走」政治が吹き荒れるもとで労働者・国民のくらしと雇用、地域社会の破壊は深刻です。

秘密保護法の強行成立、集団的自衛権行使容認の閣議決定、沖縄・辺野古への米軍新基地の強引な建設など「戦争する国づくり」が強権的にすすめられていきます。

また、消費税増税や労働法制の大改悪、社会保障の切り下げ、農業、教育の後退など労働者・国民の暮らしへの全面改悪で国民生活は危機に直面しています。

こうした中、私たちは世論と運動によって労働者派遣法を再び廃案に追い込み、沖縄県知事選挙では「共同」の力で翁長雄志氏が圧勝し、安倍政権に鉄槌を下しました。これらを確信にして、今回の選挙で安倍「暴走」政治にノー！の審判を下しましょう。

安倍政権の二つの「暴走」の本質には、「戦後レジーム（体制）からの脱却」が

## 「消費税は社会保障のため」はデタラメ

- 実際にやってることは・・・
  - ※70～74歳の医療費自己負担の倍化
  - ※基礎年金を年間19,000円削減
  - ※要支援者向け介護サービスの取り上げ
  - ※生活保護の切り下げと申請の締め付け強化
- など、切り捨てるのオンパレードです。



●今後も・・・

後期高齢者医療の保険料の引上げ、入院給食費の値上げなどで高齢化にともなう「自然増」の削減を検討しています。

●一方、大企業には・・・

法人税の2.5兆円～5兆円もの大減税を計画しています。(法人税は赤字の企業にはかかりません。中小企業の7割は赤字です。したがって大企業だけメリットがあります。)

あります。侵略戦争への痛  
苦の反省のうえに立って生  
まれた日本国憲法の恒久平  
和、主権在民、基本的人權  
の尊重などの基本原則を破  
壊し、改憲をねらっています

す。立憲主義を否定する集  
団的自衛権行使の閣議決定  
や秘密保護法の強行は、そ  
の何よりの表れです。

来年は戦後70年という  
大きな節目の年です。「憲

法を守り、生かそう」を合  
言葉に、労働者・国民の要  
求実現と日本の未来を切り  
拓く契機となるよう、総選  
挙に臨みましょう。

安倍政権は、  
「社会保障のため」  
と言って消費税増  
税を強行しながら、

社会保障の切り捨てをす  
めてきました。医療費の負  
担増や150万人の介護要  
支援者の切り捨てをもち

す医療介護総合法を成立さ  
せました。「社会保障のた  
め」はデタラメです。

